



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

かみこあに

平成28年
1月号
No.684



五城目・上小阿仁間駅伝
上小阿仁村体育協会チーム 準優勝



萬巒郷11年ぶりの訪村 記念植樹



同じ月に100歳を迎えられた
小林フミさん 田中ツヨさん



KAMIKOANI プロジェクト秋田 2015



市町村対抗駅伝 村の部2連覇達成



生涯学習センターと小中学校に太陽光発電設置



主な内容

- | | |
|-------------|----------|
| 2 P ~ 3 P | 新年のあいさつ |
| 6 P ~ 7 P | 給食甲子園準優勝 |
| 10 P ~ 11 P | 確定申告相談 |
| 12 P ~ 13 P | 12月定例会要旨 |



年頭のごあいさつ

上小阿仁村長 小林 悦 次

明けましておめでとうございます。平成28年度の新春を皆様と共に迎えることができましたことを心から感謝申し上げます。

昨年の12月には、上小阿仁村学校給食調理場が、全国学校給食甲子園に出場し、2,054校・施設が参加した中で準優勝に輝きました。

また、JA全農あきたが主催する「おいしい あきたこまち コンテスト」において、沖田面の原田誠悦さんのあきたこまちが最優秀賞に輝き、秋田県で一番おいしいお米と認められたことは、村にとっても喜ばしいことでした。

国は、新たな3本の矢（強い経済、子育て支援、社会保障）によって、2020年の目標を発表しました。

上小阿仁村においても取り組んでいる大きな計画が、3つあります。1つ目は、過疎地域自立促進計画です。

これは、村の総合計画に位置付けられ、28年度から10年、20年の将来を見通した、5カ年計画です。

2つ目は、ひと・まち・しごと創生総合戦略です。

日本の深刻な人口減少問題を解決するため行われるものです。

日本の人口が減少し、秋田県が全国一の減少率で、上小阿仁村は秋田

県一の減少率となっております。

日本で人口減少率の高い上小阿仁村の施策が成功すれば、日本が救われると思っております。

3つ目は、未来づくり協働プログラムです。

村の課題を秋田県と協働で解決していく事業です。

これは、多様な交流の推進による地域力強化プロジェクトとして、集住型宿泊交流拠点施設を整備し、老人、若者、子供の交流と森林資源を活用した新たな経済活動への発展性を検討するものですが、維持・管理等を勘案し、慎重に進めていきたいと思っております。

これらは、村議会や総合戦略会議、行政懇談会、住民からのパブリックコメント（意見、改善案）によって、策定するものです。

少子化については、子育て世代の若い人達の支援を計画に盛り込んでいきたいと考えております。

高齢化については、予防事業を活用し、健康寿命を延ばし、健康で楽しく生活できるように考えております。

村の9割を占める山林は、先人が手入れをして、大切に育ててきた宝の山です。

宝の山は、植林、下刈り、間伐の手入れをし、伐採後は、製品化し端

材はバイオマスエネルギー等にすることで、国土の保全や災害防止、CO₂の削減による環境改善等の総合的な循環型の山にするものです。

木材の利活用を増進するため、森林環境税（仮称）の創設やCLT（直交集成板）の導入、東京五輪・パラリンピックに係る国立競技場の木造建築を呼び水にした、木材の需要拡大を県に強く要望してまいります。

農業については、TPP政策大綱が昨秋に示されました。

攻めの転換と経営安定によって、新農政時代を築くとしておりますが、具体的な県への対応を待って、農家の皆様と共に知恵を絞って活路を見出してまいります。

商工業については、事業拡大、起業をする人を支援し、村内の商品が流通するシステムを構築したいと考えております。

日本国内外ともに政治経済情勢は激動の中にありますが、積み重ねが結果を生むような政策と一生懸命に努力をしている人が報われる村政にするため、将来を見据えて、村づくりを推進してまいりますので、皆様のご指導、ご支援をお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸を祈念して、年頭のごあいさついたします。



新年のあいさつ

上小阿仁村議会議長 小林 信

あけましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、11月に村内の2名の方が、元気に100歳を迎えられ、長寿の祝福を受けられました。商工会女性部の皆さんが企画した祝う会では、「人口の少ない村で100歳を迎える方が2名いるというのは珍しく、めでたいこと」という祝辞がありました。まさに私たち人生の先輩として益々健康で過ごされることを願っております。

また、大変うれしいことに、地域の食材を使った献立で、おいしさや栄養バランスを競う「第10回全国学校給食甲子園」に上小阿仁村学校給食調理場チームが決勝大会に出場し、見事、準優勝に輝きました。

全国から2054の学校給食施設がエントリーし、予選を通過しての北海道・東北地区代表です。栄養教諭の細田智子先生が、大会前の抱負として「応援してくれる子ども達への感謝の思いを胸に、精一杯頑張る

たい」という新聞記事に、村も県内のたくさんの方から応援をいただきました。

大会を通して、村産食材の美味しさを全国に知っていただくことができたのではないのでしょうか。

社会情勢に目を向けると、TPPの大筋合意によるコメの輸入増の課題や肥料メーカーの偽造問題などで、不安を抱える秋田県の農業や農産物ですが、より一層のイメージアップに努めていかなければなりません。私たちも多くの皆さんと一緒に、ふるさと上小阿仁村の存在をPRしていくことが大事な事だと思います。

また、人口減少の現実が、村にとっての一番の課題であります。昨年、日本創生会議の試算によると、村の20代から30代の女性人口推移が2010年の130人から、2040年には47人になるだろうというデータがありました。

そうした中、県がまとめた昨年26年度の県外からの移住者が11月現在で38世帯75人に達したとありまし

た。秋田県は31年度までに年間移住者を220人とする目標を掲げています。都会がこれから抱える負荷を、どう地方が関わっていくか、どのように受け止めるか、「勝負の年」だと考えます。村は今年、県との協働プログラムなど幾つかの計画があります。しっかりとした目標と政策と手法をもって、信頼ある行政のもとに進めることが大切な事だと思います。

これから10年、20年先にどのようなことが待っているか想像し難いものがありますが、私たちは未来を担う子ども達に、どういう上小阿仁村を残していくか責任があります。あらゆる課題にも真摯に向き合い、上小阿仁村の発展に向け、議会は努力を重ねてまいります。さらなるご理解、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

皆様にとりましては、明るく笑顔で過ごせる1年でありますことを心から願って、新年のあいさつといたします。

上小阿仁村功労者表彰式

ご功績を讃え3氏を表彰

12月22日(火)、生涯学習センターで上小阿仁村功労者表彰式が挙行されました。

今年度は、地方自治功労者、教育自治功労者、業務奨励功労者の分野でご活躍された3氏の方々に対し、村長から表彰状と記念品が送られました。

式典では、小林悦次村長、小林信議長から受賞者のご功績を讃えるあいさつがあったあと、受賞者を代表して小林金四郎氏が謝辞を述べられ、今後ますますの村政発展を誓い合いました。

地方自治功労者



小林 金四郎 氏

- ◇昭和43年9月～昭和47年7月
東京消防庁 消防士
- ◇昭和47年7月～昭和48年8月
東京消防庁 消防副士長
- ◇昭和48年8月～昭和51年4月
東京消防庁 消防士長
- ◇昭和51年4月～昭和53年6月
鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防士
- ◇昭和53年7月～昭和56年3月
鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防副士長
- ◇昭和56年4月～平成5年3月
鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防士長
- ◇平成5年4月～平成13年3月
鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防司令補
- ◇平成13年4月～平成17年3月
鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防司令
- ◇平成17年3月～平成21年3月
北秋田市 消防司令

永年にわたり、消防職務に従事され、民生の安定と村政の発展に寄されました。

教育自治功労者



高地 文夫 氏

- ◇平成4年9月～平成8年3月
公民館運営審議会委員兼社会教育委員
- ◇平成12年4月～現在に至る
生涯学習センター郷土資料部会委員
- ◇平成22年4月～現在に至る
文化財保護審議会委員

永年にわたり、生涯学習センター郷土資料部会委員、文化財保護審議会委員などの要職を務められ、郷土資料の保存並びに教育文化の発展に寄与されました。

業務奨励功労者



武石 清治 氏

- ◇平成6年
第43回 秋田県発明展 発明協会会長奨励賞
- ◇平成7年 第44回 秋田県発明展

(二社) 秋田県機械金属工業会会長賞

◇平成8年 第45回 秋田県発明展 秋田県商工会連合会長賞

◇平成13年 第50回 秋田県発明展 秋田県知事賞

◇平成14年 第51回 秋田県発明展 秋田県商工会連合会長賞

◇平成15年 第52回 秋田県発明展 秋田県知事賞

◇平成16年 第53回 秋田県発明展 秋田県知事賞

◇平成19年 第56回 秋田県発明展 秋田県電子工業振興協議会長賞

◇平成20年 第57回 秋田県発明展 秋田県中小企業団体中央会長賞

◇平成22年 第59回 秋田県発明展 発明協会会長奨励賞

◇平成23年 第60回 秋田県発明展 秋田県知事賞

◇平成25年 第62回 秋田県発明展 秋田県商工会連合会長賞

◇平成25年 第62回 秋田県発明展 (二社) 秋田県機械金属工業会会長賞

◇平成27年 第64回 秋田県発明展 秋田県商工会連合会長賞

永年にわたり、武石鉄工場を営みながら、数々の発明品の開発により、地域住民の生活を豊かにし、村政の発展に寄与されました。

上小阿仁村消防団員 永年勤続等表彰 受賞

1月4日(月)、上小阿仁村消防出初式において、秋田県知事表彰などの伝達、昇格等の辞令交付が行われました。
表彰受賞者及び辞令交付は次のとおりです。

秋田県知事表彰

◇有功章

第二分団 班 長 田中 寿

◇永年勤続章(40年以上勤続)

第一分団 分団長 山形 武夫

◇永年勤続章(30年以上勤続)

第一分団 班 長 高田 恒

第一分団 班 長 鈴木 安隆

第一分団 班 長 鈴木 雅裕

第一分団 班 長 山田 優

◇永年勤続章(25年以上)

第二分団 班 長 田中 健一

第三分団 班 長 柴田寛三郎

◇永年勤続章(20年以上)

第一分団 班 長 大沢 浩光

第一分団 班 長 北林 充

第二分団 班 長 石上 美正

秋田県消防協会長表彰

◇勤続章(10年)

第一分団 団 員 齊藤 治幸

◇家族表彰(親族 6親等以内の血族及び3親等以内の姻族)

第一分団 班 長 鈴木 安隆
第一分団 団 員 鈴木 美隆
第一分団 団 員 鈴木 隆也

秋田県消防協会

大館北秋田支部長表彰

◇支部功労章

第二分団 分団長 小林 豪夫

受賞されました皆さん、おめでとうございます。

固定資産評価審査委員に

石上 稔氏を選任

12月15日(火)に開催された12月定例議会において、上小阿仁村固定資産評価審査委員に石上稔氏(堂川)の選任が同意されました。



石上 稔氏

任期は平成30年12月21日までです。



診療所からのお知らせ

1月から、患者送迎車の運行経路と停留場所を追加いたします。
毎週月曜日は、泌尿器科が開設されておりますので、2回目のバスは「下五反沢」から「大海」「水無」「沖田面」を追加して経由します。
また、帰りの負担を軽減するため自宅近くまで、お送りすることになりましたので、運転手へ遠慮なく申し出てくださいます。
○改正後は左記のとおりとなります。
※道路事情等により、近くまでお送りできない場合がありますのでご了承ください。

診療所バス運行時刻表

平成28年1月～

曜日	時 刻
月曜日	① 堂 川 9:00～大阿瀬 9:03～長信田 9:08～ 羽 立 9:12～上仏社 9:17～下仏社 9:20～杉 花 9:24 ② 上五反沢 9:40～中五反沢 9:42～下五反沢 9:45～ 大 海 9:48～水 無 9:50～沖田面 9:55
火曜日	① 大 海 9:00～水 無 9:01～沖田面 9:02～福 館 9:05 ② 不動羅 9:25～南 沢 9:30～小田瀬 9:35～大 林 9:38
水曜日	① 堂 川 9:00～大阿瀬 9:03～長信田 9:08～ 羽 立 9:12～上仏社 9:17～下仏社 9:20～杉 花 9:24 ② 上五反沢 9:40～中五反沢 9:42～下五反沢 9:45～大 海 9:48 水 無 9:49～沖田面 9:50～福 館 9:53
木曜日	① 大 海 9:00～水 無 9:01～沖田面 9:02～福 館 9:05 ② 八木沢 9:50～南 沢 10:10～小田瀬 10:15～大 林 10:18
金曜日	① 堂 川 9:00～大阿瀬 9:03～長信田 9:08～ 羽 立 9:12～上仏社 9:17～下仏社 9:20～杉 花 9:24 ② 上五反沢 9:40～中五反沢 9:42～下五反沢 9:45

給食甲子園 準優勝！



表彰式

12月6日(日)、東京都豊島区の女子栄養大学駒込キャンパスで行われた全国学校給食甲子園において上小阿仁小中学校の学校給食が見事、準優勝に輝きました。

この大会は、全国の学校給食で提供されている郷土を代表する料理を競い、食育を啓発することと地産地消の奨励や食育推進に役立てるとともに、給食に携わる栄養教諭、学校栄養職員や調理員の目標として励みになることを目的として開催されています。

10回目を迎えた今年は、全国2,054の給食施設が応募をし、4次にわたる予選を勝ち抜いた12校が本大会に出場しました。



細田先生と調理員の皆さん

決勝大会まで、普段の仕事が終わったあと、保健センターの調理室を借り、週に2回の練習をほぼ毎週行い、調理員全員で本番に向けて味の調整や調理時間の計算等を行ったそうです。

学校の子供たちや、先生方も大会出場を誇りに思い、楽しみにしていました。学校の体育館で行なわれた激励会では熱いエールが送られました。

大会前日に行われるレセプションでは出場地域の紹介やメニューに使われる食材の紹介などが行われ、審査員は食材、地域についての理解を深めました。

審査では食用ほおずきの味や色合いをはじめ献立の味のバランスが好評であったのに加え、秋田県らしさが感じられた事、ぬくもりのある和食器と子供の目線で食べやすさを考えた箸、スプーン等の種類の豊富さも評価されました。

大会を終えて、メニューを考案した上小阿仁小中学校の栄養教諭 細田智子先生は「北海道・東北ブロックの代表として、決勝大会の12校に選ばれただけでも光栄でしたが、準優勝という名誉を頂けたことに心から感激しています。今回受賞したメニューは上小阿仁村の食材をふんだんに使用し、子どもたちの嗜好にあった味付けにしてみました。また、夏に収穫される食材が中心だった。

上小阿仁の味 全国学校



応募メニューの

紹介



①地鶏の二色そぼろごはん

上小阿仁村の比内地鶏と小学5年生の育てた「あきたこまち」を使用。卵の彩が鮮やかで食欲をそそります

②上小阿仁野菜の味噌マヨネーズ焼き

上小阿仁村の特産である米なす、ズッキーニなどの夏野菜を角切りにし、味噌マヨネーズで和え、チーズをのせてオーブンでこんがりと焼きました

③みずのナムル

子どもたちの好きな山菜「みず」を、にんじん、

もやしと組み合わせた、シャキシャキとした食感と、ごま油の香りがよい一品です

④稲庭うどんと舞茸のすまし汁

かつおぶしでだしをとったすまし汁に、コシのある稲庭うどんと香りのよい舞茸が絶妙です

⑤ほおずきミルクプリン

上小阿仁の代表的な特産品「食用ほおずき」を砂糖なしで加熱し、口どけがまろやかなミルクプリンと合わせています
食用ほおずきの甘酸っぱさと、プチっとした食感が生かされています

たので食材集めに苦労しましたが、村内のたくさんの方々のご協力で、最高の食材をそろえる事が出来ました。学校給食がたくさんの方々を支えられていることを改めて実感することが出来ました。これからも精進し、子どもたちが目を輝かせて喜ぶ給食作りを行っていききたいと思っています」と喜びと感謝の気持ちを話してくれました。

また、細田先生と一緒に大会で調理を行った村田淳子さんは「給食甲子園に向けて、沢山の方々のご協力とご声援を頂きました。上小阿仁村の給食の味を出すことができて本当に良かったです。応援ありがとうございます」と話してくれました。

細田先生、村田さん、調理場の調理員のみなさん、おめでとうございました。



かみこあに保育園が臼井記念 歯科保健功労賞を受賞しました

11月29日(日)に開催された第15回秋田県歯科保健大会において、かみこあに保育園が「臼井記念歯科保健功労賞」を受賞しました。

この賞は、秋田県の歯科保健の発展向上に寄与した故 臼井和弘氏の功績をたたえ、その遺志を継承し他の模範となる歯科保健活動を実践している団体などに送られます。

かみこあに保育園では平成22年から村や嘱託歯科医師、県等との共催のもと年長児を対象にフッ化物洗口に取り組んでいます。また、年少から年長児まで、むし歯予防に関する講和やブラッシング指導を行うことにより、日頃の口腔ケアの重要性についても普及啓発に取り組んでいることなどが評価されました。



臼井記念歯科保健功労賞
賞状と楯

秋田県学校保健総合支援事業 「歯と口の健康づくり」研修会

今年度、児童生徒の健康課題に学校・家庭・地域が連携し取り組み解決する事業が行われています。その一環として、歯と口の健康づくり研修会が、12月12日(土)開発センター集会室において行われ、保育園、小中学校の実践報告と関口秀峰歯科医師による講話に保護者や地域の方など56名の幅広い年代の方が参加しました。

小中学校の発表では、保健委員会の児童生徒が歯の健康について調べたことや、しっかり磨ける歯ブラシをチェックする活動などの報告がありました。関口歯科医師の講話では、日常の癖が歯に及ぼす影響や、歯ブラシによる事故など、実際の症例をもとにした、大変興味深い話題を提供していただきました。

参加者からは、子育て時代には歯の大切さについて認識がなかったという高齢者の感想や、歯と口の健康づくりについて子どもを含め、大人の意識を高めていく必要があるなど保護者からの感想もあり、この研修会が地域みんなで歯と口に関心を持ち、歯の大切さについて改めて感じる機会となりました。

災害発生時、応援と 協力を約束

12月14日(月) 上小阿仁村役場2階大会議室において、災害時に係る協定調印式が行われました。

地震、風水害等により上小阿仁村内で大規模な災害が発生した場合、村民の生活必需物資の確保を安定させるため、村と商工会が「災害時における物資の安定供給に関する協定」を結びました。また、上小阿仁村地域防災計画に基づき、村が上小阿仁村建設業協会に対し、村内における災害の予防、応急対策及び災害復旧に関する要請をするときの必要な事項について「災害時の応援業務に関する協定」で決めました。

この2つの協定により、災害時の村民の安全と生活の安定が図られることとなります。



協定調印式

福祉センターへ車いす寄贈

12月17日(木)、上小阿仁村商工会女性部は村高齢者福祉センターへ車いす1台を寄贈しました。

同女性部は一般家庭からのアルミ缶やプルタブ、古紙などをリサイクルする活動を行い、アルミ缶など425キロ余りを集め売却。売却で得た約4万円で車いすを購入し寄贈しました。

上小阿仁村商工会女性部澤田石綾子部長は「地域の人からの協力もあり、車いすを贈呈する事ができました。どうぞ利用してください」と話されました。

寄贈された車いすは福祉センターに置かれ、主にデイサービスの利用者に使用して頂きます。



車いす寄贈

軽油引取税免税証(農業用)の交付申請について

- 農業用機械に使用する軽油の免税証交付申請の集合受付を行います。
- 受付日程は次のとおりです。交付を希望する方は、必要書類を準備の上、下記の受付日に申請してください。お住まいの地域の受付に都合が付かない場合は、他の地域の会場でも申請することができます。
- 県税事務所支所窓口での受付は、平成28年2月22日から行いますが、その場合、集合受付を行った方よりも免税証の交付が遅くなりますので、できるだけ下記会場で申請手続を行ってください。

● 受付日程

地 域	受 付 日	時 間	会 場
大 館 市	平成28年2月8日(月) 平成28年2月9日(火)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	総合県税事務所 北秋田支所 会議室
北 秋 田 市 上小阿仁村	平成28年2月15日(月)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	県北秋田地域振興局 第1・2会議室

● 必要書類一覧表

区 分	免税軽油使用者証	機械の購入証明書	免税軽油使用者証交付申請書	誓 約 書	(400円) 秋田県証紙	免税証交付申請書	農業委員会が交付する耕作証明書	免税軽油の引取り等に係る報告書	前年購入した軽油の納品書 又は購入証明書	印 鑑	未使用の免税証
新 規		○	○	○	○	○	○			○	
更 新	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
継 続	○					○	○	○	○	○	○
書 換	○	○				○	○	○	○	○	○

※注意

- ① 当日は大変混み合うことが予想されますので、必ず申請書に記入しておこし下さい。原則として、受付は記入された方から行います。申請書用紙の無い方は下記お問い合わせ先に連絡して下さい。
- ② 平成28年の耕作期間中に使用者証(厚紙)の有効期間が到来する場合は更新申請が必要です。
- ③ 秋田県証紙(400円分)は免税証交付時にいただきます。
- ④ 共同申請で、使用者が加わる場合は更新申請、使用者が脱退等する場合は書換申請が必要になります。なお、印鑑と耕作証明書は全員のものがようになります。

問い合わせ先 **秋田県総合県税事務所 課税第二課**
 住 所 **秋田市山王4-1-2** ☎ **018-860-3341**

村・県民税の申告相談は2月4日から

～ 正しい申告と納税を ～

申告しなければならない方

- 平成28年1月1日現在、上小阿仁村に住んでおり、平成27年中（1月～12月）に少しでも所得のあった方。
- 上小阿仁村に住んでいないが、平成28年1月1日現在、村内に事務所または事業所を有する方。
- 給与以外の所得（営業・農業・不動産・配当）が少しでもあった方。

申告の必要のない方

- 所得税の確定申告を税務署へ提出される方。
- 給与所得のみの方で、職場において所得税の年末調整を行った方。



申告相談に持参するもの

- ☐印鑑 ☐確定申告書（税務署から送付されている方は必ず持参してください）
- ☐所得税が還付になると思われる方は本人名義の金融機関の口座番号がわかるもの（通帳等）
- ☐給与所得や公的年金所得がある方は源泉徴収票
- ☐営業所得、農業所得、不動産所得がある方は収入と支出の内訳がわかるもの
- ※ あらかじめ各種経費毎に分別し、それぞれの合計金額を計算してきてください。
- ☐社会保険料、国民年金等の掛金の領収書又は証明書
- ☐生命保険、個人年金保険料支払証明書 ☐損害保険料領収書
- ☐医療費の領収書 ☐身体障害者手帳
- ☐固定資産税の課税明細書（平成27年度）

※医療費の控除を受ける方へお願い

- 医療費と通院に要した交通費をまず受診者毎に仕分けし、それを病院・薬局毎に分けてそれぞれ合計額を計算してきてください。
- （病気等により保険金、共済金の補てんがあった方は受領書を持ってきてください。）

申告をすれば所得税の還付を受けることができる方

給与所得のある方で、扶養控除、社会保険料、生命保険料、損害保険料等の控除が漏れている方及び中途退職等により年末調整しなかった方。また、医療費控除、住宅取得控除のある方などが対象となりますので、申告の際は必ず平成27年分の給与所得の源泉徴収票を持参してください。

申告相談は毎年混み合います。待ち時間短縮のため、営業・農業所得がある方は事前に書類の整理・計算を、また医療費控除を受けられそうな方は医療費の領収書の集計をしてきてくださるようお願いいたします。

詳しくは、役場か税務署におたずねください。

- 役場住民福祉課 税務保険班 ☎0186-77-2222
- 大館税務署 ☎0186-42-0671

平成28年 申告相談日程表

月日（曜日）	集 落 名	受付時刻	会 場
2月 4日（木）	八木沢	10：00～11：30	公民館
	南沢・不動羅・中茂	13：30～16：00	南沢公民館
2月 5日（金）	大海	9：30～11：30	公民館
	小田瀬	13：30～16：00	福祉会館
2月 8日（月）	大林	9：30～11：30	公民館
		13：00～16：00	
2月 9日（火）	長信田	9：30～11：30	交流センター
	大阿瀬	13：30～16：00	公民館
2月10日（水）	羽立	9：30～11：30	集会施設
		13：00～16：00	
2月15日（月）	堂川	9：30～11：30	公民館
		13：00～16：00	
2月16日（火）	杉花	9：30～11：30	交流センター
		13：00～16：00	
2月17日（水）	下仏社	9：30～11：30	集会施設
		13：00～15：00	
2月18日（木）	上仏社	9：30～11：30	担い手センター
		13：00～16：00	
2月22日（月）	小沢田	9：30～11：30	開発センター
		13：00～16：00	
2月23日（火）	小沢田	9：30～11：30	開発センター
		13：00～16：00	
2月24日（水）	福館	9：30～11：30	交流センター
		13：00～16：00	
2月25日（木）	上五反沢	9：30～11：30	公民館
	中五反沢	13：30～16：00	公民館
2月29日（月）	下五反沢	9：30～11：30	児童館
		13：00～16：00	
3月 1日（火）	下五反沢	9：30～11：30	児童館
3月 2日（水）	沖田面	9：30～11：30	若者センター
		13：00～16：00	
3月 3日（木）	沖田面	9：30～11：30	若者センター
		13：00～16：00	
3月 4日（金）	沖田面	9：30～11：30	若者センター
		13：00～15：00	

12月 村議会 定例会 行政報告要旨

平成27年度補正予算について

平成27年度一般会計補正予算は、高齢者世帯等除雪費助成金など総額1,160万6千円の追加補正で、補正後の総額は25億1,196万8千円となります。

平成27年度上小阿仁村功労者表彰について

上小阿仁村表彰規則に基づき、去る11月20日、24日に表彰審査会を開催し、今年度一般表彰の被表彰者について諮問したところ、下記の方の答申をいただきました。

12月22日に開催する平成27年度上小阿仁村表彰式典において表彰する予定です。

○地方自治功労者 小林金四郎氏
○教育自治功労者 高地 文夫氏
○業務奨励功労者 武石 清治氏

人事関係について

11月1日付けで10名の人事異動を行いました。

平成27年度末で定年退職する職員は4人（一般行政職2人、看護師1人、調理員1人）です。

新年度に社会福祉士と、一般行政

職若干名の新規採用を予定しています。

KAMIKOANIプロジェクト秋田について

8月1日に開幕したKAMIKOANIプロジェクト秋田2015は、9月13日の八木沢公民館でのクロージングイベントで44日間の開催を終了しました。

この間、八木沢、沖田面、小沢田会場には、1万1千人の来場者がありました。

音楽や舞踏などイベントも多彩に行ったほか、レジデンス作家を迎えて、総勢32組の作家で70点以上の作品を展示しました。

世帯に配布をしたイベントの旗については、皆様のご協力により、来場者を歓迎する旗になりました。

クロージングイベントでは、大林獅子踊り、八木沢番楽が八木沢公民館で披露され、イベントのフィナーレを地域住民の協力のもと、飾ることができましたことを皆様に感謝申し上げます。

台湾萬巒郷訪問団について

姉妹都市提携を結んでいる萬巒郷から39名の訪問団が訪れ、交流を深めました。10月19日、秋田県知事を表敬訪問したあと、上小阿仁小中学校を訪れ、児童生徒から歓迎を受けました。その後、生涯学習センター裏のふるさと公園で記念植樹を行い、午後5時30分から生涯学習センターで歓迎会が行われました。大林獅子踊りや日本舞踊の披露に引き続きカラオケが行われ大いに盛り上がりま

した。

「私たちはみんな一つの家族」という意味を持つ台湾の曲に合わせて会場全員が手を繋いで踊り絆を深め再会を誓いました。

未来づくり協働プログラムについて

このプログラムは秋田県と村が共通の課題を解決するために、村が提案する課題解決策を元に、県と村が協働で、地域に適した地域活性化策を計画し実行する政策であります。

8月31日に県と村の共同による事務局案を庁内課長及び班長に対して説明し、更なる検討を要請しました。

また、9月29日には村のプロジェクトチームが県庁地域活力創造課に出かけて県のプロジェクトチームと合同でチーム会議を開き課題解決に向けての検討を行っております。

プログラム策定に関しましては、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定について

この戦略は深刻な人口減少問題を背景に創設され、地域課題を解決しながら自らの施策で人口を維持し、今後5カ年の地域の創生を計る事を目的に創設された国の政策で、6月から準備を進めておりました。

今後3月の策定をめざして進めて参りますのでご理解ご協力をお願いいたします。

秋の叙勲について

11月4日、県正庁におきまして秋

の叙勲伝達式が行われ、下五反沢の小林金四郎さんが消防功労で瑞宝単光章を、羽立の武石正則さんが海上保安功労で瑞宝双光章をそれぞれ受章されました。

受章されましたお二人には、これまでのご尽力に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。

臨時福祉給付金等の支給について

消費税増税に伴う負担軽減のための一時金、「臨時福祉給付金」については、11月20日現在、616人に対し3,696千円が支給されています。また、「子育て世帯臨時特例給付金」については、147人に対し、441千円が支給されています。

高齢者世帯等除排雪事業について

平成23年度から実施しているこの事業は、高齢者等の冬期間における生活の安全と費用負担の軽減が図られることから、今年度も実施することとし、それに伴う補正予算を計上しております。

少しでも利用率が向上するよう、広報等で周知を図っていきたくと考えております。

長寿祝金について

11月10日に下五反沢の小林フミさん、11月25日に小沢田の田中ツヨさんが100歳を迎えられ、村から、長寿祝金条例に基づき、お祝金を贈呈しております。

お二人ともお元気で家族と自宅で生活しており、これからもますます健康に気をつけられ、楽しい人生を